

関東・甲信越地域における 防災訓練の実施状況



株式会社NTTドコモ

目次

○ <u>社内訓練</u>	
- 平成29年度 ドコモグループ総合防災訓練	p 2 ~ p 6
- 船上基地局の設営訓練	p 7
○ <u>社外関係機関との連携訓練</u>	
- 陸上自衛隊 東部方面隊	p 8
- 海上保安庁 第三管区、第九管区	p 9 ~ p 10

訓練概要と被災想定 (平成29年度 ドコモグループ総合防災訓練)

○ 訓練名：平成29年度 ドコモグループ総合防災訓練

○ 概要：目的 激甚災害に対する対応力強化、関係機関との連携

日時 2017年12月4日（月）午後1時30分～午後4時

場所 防衛省 陸上自衛隊 朝霞訓練場

主催 NTTドコモ（本社）

共催 防衛省 陸上自衛隊 東部方面隊
(敬称略)

協力 日本郵政グループ、株式会社ローソン
(敬称略) 東日本電信電話株式会社

○ 被災想定：「首都直下地震」

訓練内容 (平成29年度 ドコモグループ総合防災訓練)

	12/4(月)	12/5(火)	12/6(水)	12/7(木)
被災想定		△ 発災	余震・2次被害の発生	
		広域停電/火災	各インフラの復旧	
			道路閉塞・啓開	
ドコモの 災害対応			NWコントロール 初動措置、経過措置	
			お客様支援 避難所支援、帰宅困難者支援 等	
			設備復旧 電源救済、伝送路復旧 等	
			時間の経過とともに変化する 被害の状況に応じた対応を実施	

訓練の様子① (平成29年度 ドコモグループ総合防災訓練)

訓練対象 1 基地局 (小)



- 東京23区内
- 重要エリア(災害拠点病院・広域避難場所)をカバー
- ビル屋上に設置 (23区内は9割以上がこのタイプ)

	12/4(月)	12/5(火)	12/6(水)	12/7(木)
被災想定		△ 発災 広域停電 / 火災	各インフラの復旧	
復旧作業	<p>小型発電機による 迅速な電源救済</p>	<p>衛星回線による 迅速な伝送路応急復旧</p>	<p>高速伝送路仮設による 避難者増加への対応</p>	<p>大型発電機による 停電長期化対応</p>

訓練の様子② (平成29年度 ドコモグループ総合防災訓練)

訓練対象2
基地局 (大)



- 東京23区内
- 鉄塔タイプの基地局
- アンテナ位置が高いため、広くエリアを救済できる

12/4(月)

12/5(火)

12/6(水)

12/7(木)

被災想定

△発災

広域停電 / 火災

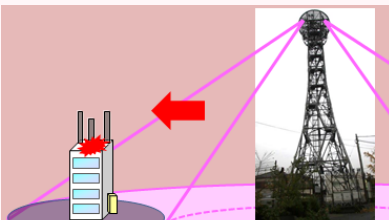
各インフラの復旧

復旧作業

小型発電車による
迅速な電源救済



アンテナ角度変更による
周辺エリアの救済

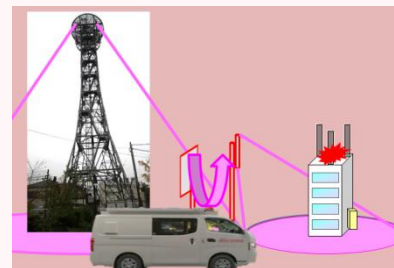


NWOPC
から遠
隔で措
置

給油オペレーションによる
予備電源の維持









ブースターによる
エリア復旧促進



訓練の様子③ (平成29年度 ドコモグループ総合防災訓練)

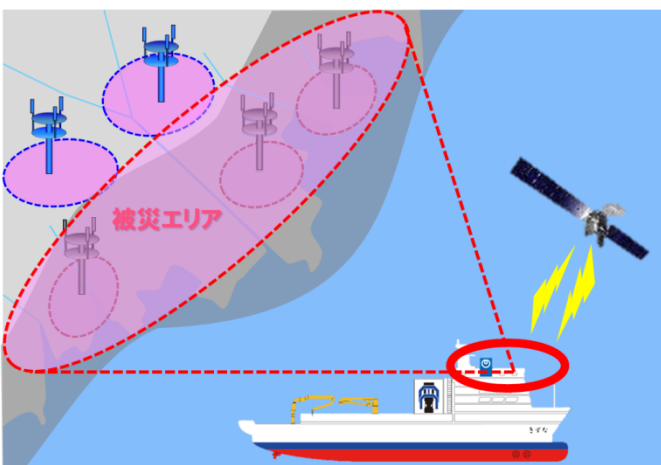
訓練対象3
避難所

- 東京23区内
- 震災救援所に指定されている学校
- 火災に伴う避難により人が多く集まる

	12/4(月)	12/5(火)	12/6(水)	12/7(木)
被災想定		△ 発災 広域停電 / 火災	避難所の統廃合、避難長期化	
復旧作業	<p>無料充電サービス、Wi-Fiの設置</p> 	<p>移動基地局車による避難所エリアの救済</p>  <p>災害時用公衆電話の設置 (NTT東日本)</p> 	<p>臨時光回線による避難所の通信環境改善</p>  <p>避難者の増加に対応するため、移動基地局車の回線を衛星から臨時光回線に変更</p>	<p>郵便局サービス提供 (日本郵政グループ)</p>  <p>協定に基づく連携 (ローソン)</p> 

船上基地局の設営訓練

目的	船上基地局による海上からの地上エリア救済に関する手順習熟
日時	2017年5月9日（火）
場所	『きずな』（エヌ・ティ・ティ・ワールドエンジニアリングマリン株式会社）船上



船舶上に設置した基地局によって海上から臨時のサービスエリアを構築。災害時等に陸上と海上の双方から通信サービスの応急復旧が可能となる。



広いエリアをカバーするため、船上の高い位置に設置。



船上への設営が完了した基地局。

2-(1) 陸上自衛隊 東部方面隊との連携訓練

目的	災害時の相互協力協定に基づく、陸上自衛隊との相互連携に関する手順習熟（道路寸断を想定した通信機材のヘリコプターによる輸送）
日時	2017年12月4日（月）
場所	陸上自衛隊 東部方面隊 朝霞訓練場
参加機関 （敬称略）	陸上自衛隊 東部方面隊、NTTドコモ、その他通信事業者



ヘリコプターへの搭載・荷卸し手順を確認（重量バランスも考慮）。



スペースが限られるなか、迅速に積載するため、専用BOXでコンパクトに収納。

2-(2) 海上保安庁との連携訓練(1/2)

目的	災害時の相互協力協定に基づく、海上保安庁との相互連携に関する手順習熟（離島救済を想定した通信機材の船舶による輸送）
日時	2017年12月13日（月）
場所	新潟港西区中央ふ頭
参加機関 （敬称略）	第九管区海上保安本部、NTTドコモ、その他通信事業者



事前のKY(危険予知)ミーティング。



船舶への積載作業。



通信機材を甲板へ固定し、安定性を確認。

2-(2) 海上保安庁との連携訓練(2/2)

目的	災害時の相互協力協定に基づく、海上保安庁との相互連携に関する手順習熟（離島救済を想定した通信機材の航空機による輸送検証）
日時	2017年12月25日（月）
場所	羽田航空基地
参加機関 （敬称略）	第三管区海上保安本部、羽田航空基地、NTTドコモ、その他通信事業者



ヘリコプターへの搭載時に重量バランスを考慮する必要があるため、積載物ごとに重量を管理。



ヘリコプターおよび飛行機の実機を用いて、搭載手順を検証。